

ゆう活

国家公務員における「ゆう活」中間フォローアップ (本府省等内部部局 7月1日(水)分実施結果)

平成27年7月14日
内閣人事局

○ 早朝出勤実施者の定時退庁割合(※1) 約65%

(参考) 早朝出勤実施者数: 約2.3万人(※2)

○ 全職員の20時までの退庁割合(※3) 約88%

(参考) 「ゆう活」及びワークライフバランス推進強化月間前の6月24日(水)と比較すると20時までに退庁しなかった職員が約6割減少(実施前: 約1.2万人→実施後: 約0.5万人)

- ※1 定時退庁割合: 例えば、7:30勤務開始の者は16:15、8:30勤務開始の者は17:15に退庁した者の割合
- ※2 本府省等内部部局職員数約4万人の内数。育児・介護等本人の事情により実施が困難な職員、業務の繁忙期となることが予め見込まれる者等は、早朝出勤の実施対象者に含まれていない。また、早朝出勤は、各府省等において、期間中の全日を実施する方法、又は職員の希望、業務状況に応じ、職員毎に複数の実施日を割り当てる方法により実施している。
- ※3 本府省等内部部局全職員(早朝出勤を実施しない機関の職員を除く。)のうち、20時までに退庁した職員の割合



7月1日に職場を見回る幹部の様子